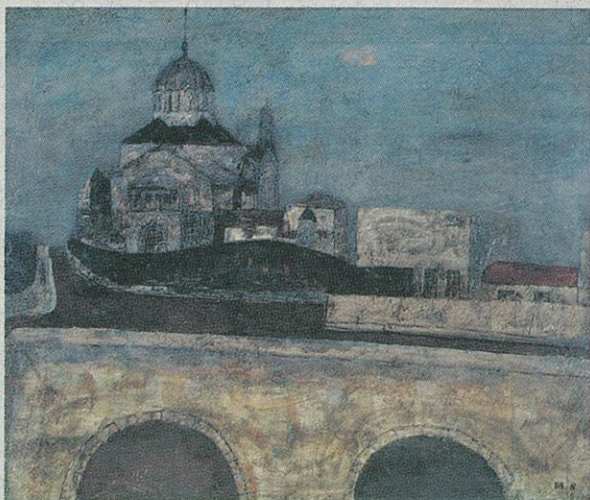


文化・芸術



「ニコライ堂と聖橋(ひじりばし)」

1941年10月、油彩・板
37・7cm×45・0cm
(東京国立近代美術館蔵)

松本竣介 (1902～95年)

東京は神田にあるニコライ堂もまた、先週紹介した「Y市の橋」なすなわち横浜の月見橋と同じく、松本竣介が繰り返し描いたモチーフです。竣介が街を歩く際に持っていた手製のスケッチ帳にも、「ニコライ堂の横の通り」や「聖橋とニコライ堂」など、ニコライ堂を描いたことがわかるタイトルがつけられているものがいくつも見受けられます。

ニコライ堂は通称名で、正式名称は「東京復活大聖堂」。1891年に聖ニコライによって建立された。丸いドーム型の屋

〈名画の扉〉

大川美術館特集展示から

(池田)